



評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	柏厚生総合病院 新西棟増築本館	階数	地上6
建設地	千葉県柏市	構造	RC造
用途地域	市街化調整区域	平均居住人員	560 人
地域区分		年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年9月 予定	評価の実施日	2023.01.06
敷地面積	12,637 m ²	作成者	大成建設株式会社一級建築士
建築面積	1,753 m ²	確認日	
延床面積	6,694 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.2

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.2

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.2

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.4

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.9

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 3.1

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.5

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.9

3 設計上の配慮事項		その他
総合 総合病院としての機能を確保しながら、既存建物と一体となるデザインを心掛けた。		
Q1 室内環境 大きな開口部により快適な療養環境なるよう心掛けた。	Q2 サービス性能 2.5m以上の天井高さを確保し、ゆとりある療養環境とすることを心掛けた。	Q3 室外環境(敷地内) 既存建物の外観を踏襲することで一体の建物と見えるように配慮した。
LR1 エネルギー 外皮性能を確保することで熱負荷抑制を図った。また、照明器具にLED器具を採用し、断続的な利用が見込まれる箇所は人感知センサーによるスイッチのON/OFFとして消費電力の削減を行う。	LR2 資源・マテリアル 躯体や内装材に積極的にリサイクル材やグリーン調達品を採用し、環境負荷低減に配慮した。	LR3 敷地外環境 緑化基準を満たす緑地を確保した。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

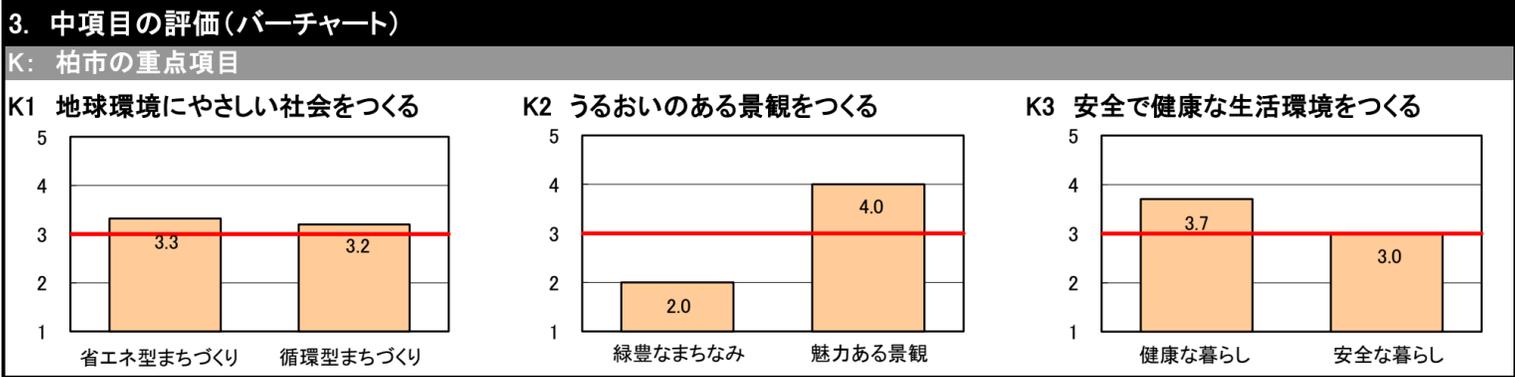


評価結果

■使用評価マニュアルCASBEE-建築(新築)2016年版 ■使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1 建物概要			
建物名称	柏厚生総合病院 新西棟増築本館改修計画(新西館)	建築物の環境効率 (BEEランク)	B+ ★★★★★

2 重点項目への取組み度			
重点項目	取組み度 ※ (得点/満点)	評価結果	
K1 地球環境にやさしい社会をつくる	3.2 / 5.0	ふつう	
K2 うるおいのある景観をつくる	3.0 / 5.0	ふつう	
K3 安全で健康な生活環境をつくる	3.3 / 5.0	ふつう	
※ 対応するCASBEEのスコアと主な指標を元に、独自に設定された条件で評価をします。(左記は評価結果の凡例)	すばらしい 4点以上	ふつう 3点以上	がんばろう 3点未満



4. 設計上の配慮事項																									
<p>K1 地球環境にやさしい社会をつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> 断熱性能を高めて省エネ型まちづくりに配慮する 廃棄物保管スペースの確保や分別回収容器の設置により循環型まちづくりに配慮する 	<p>スコアシート</p> <p>1. 省エネ型まちづくり</p> <table border="1"> <tr><td>1.1 建物の熱負荷抑制(LR1-1)</td><td>スコア</td><td>5.0</td></tr> <tr><td>1.2 自然エネルギーの利用(LR1-2)</td><td>スコア</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>1.3 設備システムの高効率化(LR1-3)</td><td>スコア</td><td>2.4</td></tr> <tr><td>1.4 効率的な運用(LR1-4)</td><td>スコア</td><td>2.5</td></tr> </table> <p>2. 循環型まちづくり</p> <table border="1"> <tr><td>2.1 雨水利用・雑排水再利用(LR2-1.1)</td><td>スコア</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>2.2 雨水排水負荷抑制(LR3-2.3.1)</td><td>スコア</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>2.3 非再生性資源の使用量削減(LR2-2)</td><td>スコア</td><td>3.8</td></tr> <tr><td>2.4 廃棄物処理負荷抑制(LR3-2.3.4)</td><td>スコア</td><td>3.0</td></tr> </table>	1.1 建物の熱負荷抑制(LR1-1)	スコア	5.0	1.2 自然エネルギーの利用(LR1-2)	スコア	3.0	1.3 設備システムの高効率化(LR1-3)	スコア	2.4	1.4 効率的な運用(LR1-4)	スコア	2.5	2.1 雨水利用・雑排水再利用(LR2-1.1)	スコア	3.0	2.2 雨水排水負荷抑制(LR3-2.3.1)	スコア	3.0	2.3 非再生性資源の使用量削減(LR2-2)	スコア	3.8	2.4 廃棄物処理負荷抑制(LR3-2.3.4)	スコア	3.0
1.1 建物の熱負荷抑制(LR1-1)	スコア	5.0																							
1.2 自然エネルギーの利用(LR1-2)	スコア	3.0																							
1.3 設備システムの高効率化(LR1-3)	スコア	2.4																							
1.4 効率的な運用(LR1-4)	スコア	2.5																							
2.1 雨水利用・雑排水再利用(LR2-1.1)	スコア	3.0																							
2.2 雨水排水負荷抑制(LR3-2.3.1)	スコア	3.0																							
2.3 非再生性資源の使用量削減(LR2-2)	スコア	3.8																							
2.4 廃棄物処理負荷抑制(LR3-2.3.4)	スコア	3.0																							
<p>K2 うるおいのある景観をつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> 緑地を可能な限り豊富に設け敷地内のみどり豊かなまちなみに配慮する 緑地による良好な景観を形成することで魅力ある景観に配慮する 	<p>スコアシート</p> <p>1. 緑豊かなまちなみ</p> <table border="1"> <tr><td>1.1 生物資源の保全と創出(Q3-1)</td><td>スコア</td><td>2.0</td></tr> </table> <p>2. 魅力ある景観</p> <table border="1"> <tr><td>2.1 まちなみ・景観への配慮(Q3-2)</td><td>スコア</td><td>4.0</td></tr> <tr><td>2.2 水空間の創出</td><td>設置の有無</td><td>-</td></tr> <tr><td>2.3 道路沿いの緑化</td><td>緑視率の確保</td><td>-</td></tr> </table>	1.1 生物資源の保全と創出(Q3-1)	スコア	2.0	2.1 まちなみ・景観への配慮(Q3-2)	スコア	4.0	2.2 水空間の創出	設置の有無	-	2.3 道路沿いの緑化	緑視率の確保	-												
1.1 生物資源の保全と創出(Q3-1)	スコア	2.0																							
2.1 まちなみ・景観への配慮(Q3-2)	スコア	4.0																							
2.2 水空間の創出	設置の有無	-																							
2.3 道路沿いの緑化	緑視率の確保	-																							
<p>K3 安全で健康な生活環境をつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> バリアフリー新法の円滑化基準を満足することにより、健康な暮らしに配慮する 	<p>スコアシート</p> <p>1. 健康な暮らし</p> <table border="1"> <tr><td>1.1 空気質環境(Q1-4)</td><td>スコア</td><td>4.4</td></tr> <tr><td>1.2 バリアフリー計画(Q2-1.1.3)</td><td>スコア</td><td>3.0</td></tr> </table> <p>2. 安全な暮らし</p> <table border="1"> <tr><td>2.1 耐震・免震(Q2-2.1)</td><td>スコア</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>2.2 防犯対策</td><td>防犯性の配慮</td><td>-</td></tr> </table>	1.1 空気質環境(Q1-4)	スコア	4.4	1.2 バリアフリー計画(Q2-1.1.3)	スコア	3.0	2.1 耐震・免震(Q2-2.1)	スコア	3.0	2.2 防犯対策	防犯性の配慮	-												
1.1 空気質環境(Q1-4)	スコア	4.4																							
1.2 バリアフリー計画(Q2-1.1.3)	スコア	3.0																							
2.1 耐震・免震(Q2-2.1)	スコア	3.0																							
2.2 防犯対策	防犯性の配慮	-																							